

提督は、果てる時に私の名前ではなく

北上さんの名前を呼ぶ。



成人向
FOR ADULT

うす
はに
屋

執務室

ああ！今日も
気持ちいいッ

かっ…勘違いしないで
くださいね！

提督の性欲が暴発して
北上さんをこの醜い肉棒が
襲わないように
しているだけなんですから

うあ…ぐ…ッ
わわわわわわわ



じゃ...じゃあ
おしよるよ——

金玉に溜め込んでる
汚い精子

吐き出しちゃって
ください...っ

キュンキュンにまんこを
締め付けてくるなんて
本当に大井は優秀だな

私は
重雷装巡洋艦
大井

いつもみたい
に子宮が
降りてきてるぞ

子宮口でまで俺の
ちんぽに吸いついて...
精子が欲しくて
仕方ないのか？

はっ
はっ

はっ
はっ

はっ
はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ



で……出るー！
出る出るッ！！

あゝあゝあゝあゝッ
搾られる！
おまんこで精子
搾られるッ！！

うう……あああッ！！
あ……北上ッ
北上ッ！！

中に生すアッ……
北上ッ！！

あゝあゝあゝあゝ
あゝあゝあゝあゝ

提督はいっそも果てる時に
私の名前ではなく
北上さんの名前を呼ぶ

『私』は
北上さんのなかさ



執務室で
何してるんですかッ!?

ぎゅあッ!!

提督
失礼しま……



大井……ッ!
いや……その……

これは……

すまん!

このことは
北上には内緒に……



が
あ
あ
あ

ギョッ!!

提督
もしかして

北上さんの
ことを……?

北上さんの写真で
なんてことを……
サイテーですな!!

こ……これが北上さんを汚そうとする元凶ですね

ぶきや!!

びんびん

びんびん

大井……ッ
おまえ……何を!?

ここに溜め込んで
いるから
こんなことにな
るんです

玉やめっ
痛い!

わかりました

あ
あ
あ

あ
あ
あ

あ

あ



仕方ないですね……
私が責任を持って

大井……ッ
玉、噛んじゃダメッ

ひっ……

な……なにを……
言って……

あ……あ……あ……
あ……あ……あ……
あ……あ……あ……

北上さんを守るために
処理するとしましょう

ほお

きゅん
きゅん

あ……ぞく
あ……ぞく

スッ



この私が提督の
粗末なモノを啜えて
さしあげるのですから

ト……

お……大井……!

やめ……ろ……ッ

せ……

す……

きゅん

きゅん

きゅん

きゅん

きゅん

きゅん

きゅん

きゅん

きゅん

きゅん



くっさあ……♡
提督 ちゃあんと
洗っていますか？



んむう……ん♡



感謝して
くださいね♡

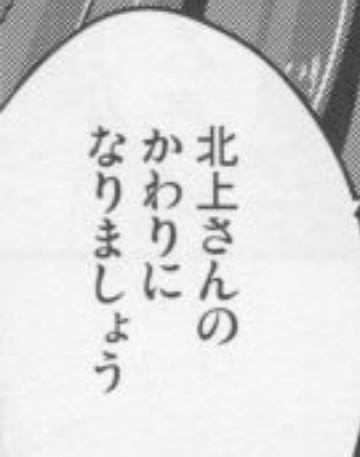


こんなに臭くて
汚らわしいものを
北上さんに……

触らせるわけには
いきません……っ

大井ッ……やばいって
こ……こんなこと……

始まりは
大好きな北上さんを
守りたい気持ちからだった



北上さんの
かわりに
なりませう

ちゅぽ

私が

ちゅぽ

ちゅぽ、

ちゅぽ

ちゅぽ

ちゅぽ

ああ！口の中……ッ
熱くてヌメヌメしてて
ちんこが溶けそうだ
気持ちよすぎ……て……
もたない……よ……ッ

あらあ？提督は
北上さんが
好きなのでしょう？

同じ重雷装巡洋艦なら
ごっこいっしょにしようか？

フフフ……
ホントに北上さんが
好きなのか
疑わしいですね♡

ダ……ダメだ！
そんな激しく吸ったら……ッ

っほっほ

す……ッ
吸いだされる……

っほっほ

提督って本当に
クズですね♡

ちゅぽ

あああ

あッ

はあッ

っ……ちが……ッ

ん

情けない声♡

ちゅぽ♡

んん

まさかからんすんすんすん

北上ちゃんを汚さないためすんすんすんすんすん

私は提督と何度も何度も体を重ねた





北上ちゃんを守るためだから——

なに思っていたの？



「その日」は
突然来たのだった

北上にちゃんと
告白して

ケッコンカッコカリを
申し込んでくるよ

大井……

今まで……その
あの ありがとな

でも俺
このままじゃ
ダメだと思っただ

もう大井に
迷惑かけないようにして
北上のこと大事に
するから安心して……

ぽり……

ッ
!?

知っていたのに

え？大井！
どうしたんだ！？

わかっていたのに

……いえ

北上さんのかわりに
なっただけ
だったのに

なんでもありません

いっ
いっ

わかりました

のし...

では最後に
搾り取って
おきますね

やめろ！

大井 もう...俺は...

あら さんざん
私の体をなぶっておいで
よく言えますね

それに...♡
そうは言っても
もう大きくなっていますよ

おぎゃ

おぎゃ

アハ

アハ

アハ

んんん!

アハ

アハ

アハ

アハ

アハ

アハ

アハ

ほらほら♡
提督が使い込んだ
私のおまんこに

おまんこ

あ...
かああッ

提督のカツチカチの
おちんぼが全部
飲みこまれちゃいましたよ♡

あッ

あッ

おまんこ

あッ

提督っ♡
いかがですか？

私は

は...♡
提督のおちんぼに
馴染みきった
私のおまんこ♡

う...ああ!!
中が...うねって...

ああッ

あッ

あッ

ごめんなさい 提督
その言葉……

私は

提督のことが

聞きたくないんです

好き
だったんだ

提督♡

息が……

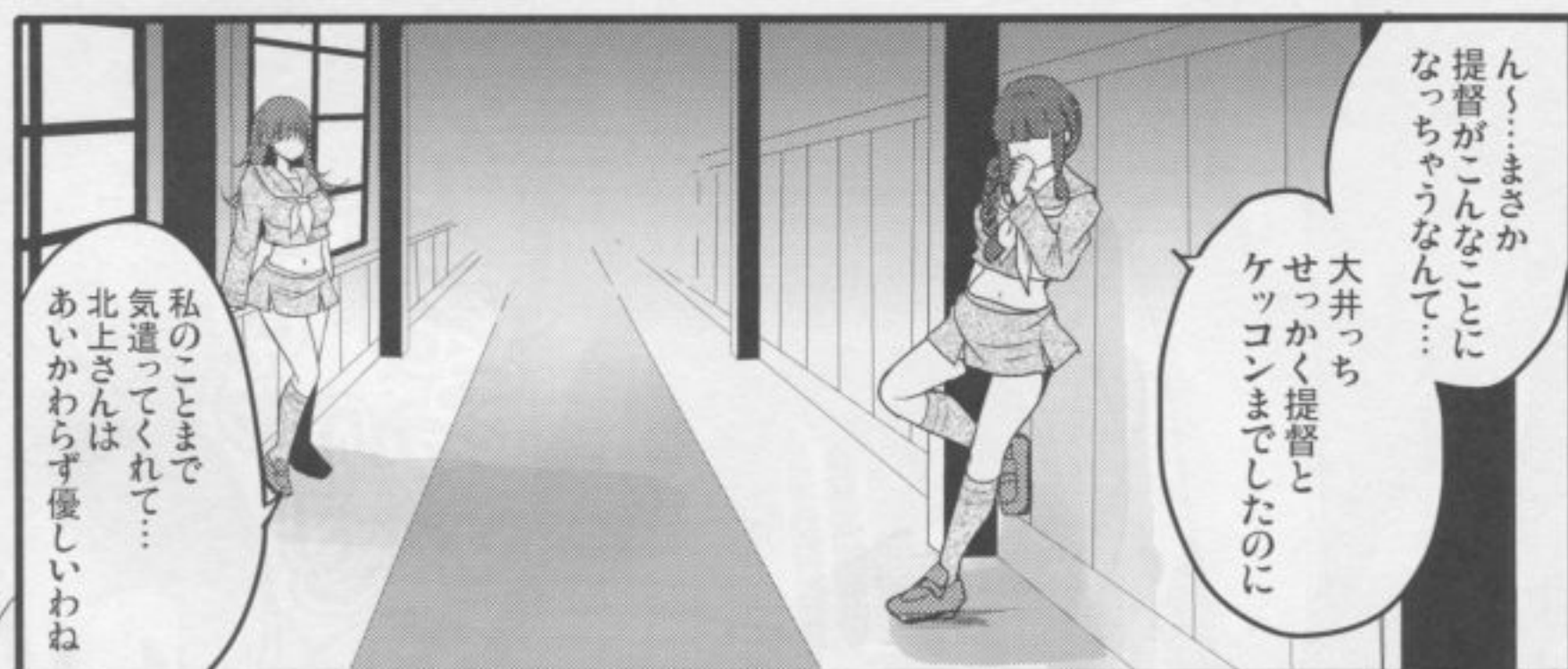
たっ

ザッ

ザッ

ザッ
ザッ
ザッ





提督

提督
しめんなさいね

だけど私 幸せです

大井です

だってこれで
提督も北上さんも

私はあなたの
妻なのですから♡

もう
間違えて呼ばないで
くださいね？

おっ！私のための